



りんか 409 -植物工場A-

通信欄

定植日:2016/9/2、栽植密度:3.75株/m²

[直近の計測日: 2017/4/4]

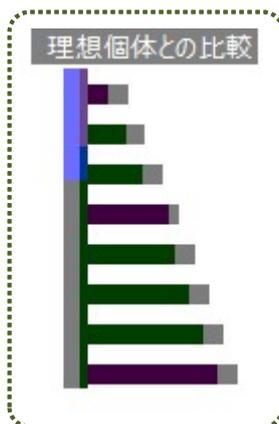
第31週です。茎の太さが4週連続(W-28~W-31)で細くなりました。茎の伸びは過去最小になりました。異常度指数は、先週から急激に増大し許容範囲外となりました。特に、[茎の伸びと茎の太さの関係]と[茎の伸びとTop50cmの葉面積の関係]が、許容領域の境界を越えています。また、葉に関する計測値は、上・中・下位葉のすべてが非常に小さいと判断されました。樹勢の適正化に注力が必要です。環境データ(積算日射量、昼・夜平均気温、D2-N1、昼飽差)のバラツキが大きくなっています。環境の急激な変化にご注意ください。

生育状態の変化

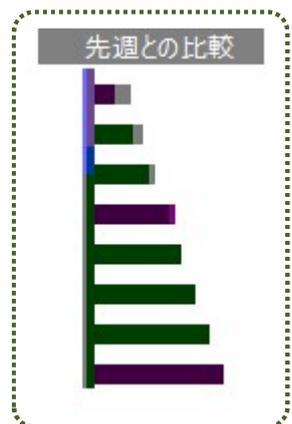


※理想個体と比較して非常に大きい(偏差値60以上)と赤色に描画され、非常に小さい(偏差値40以下)と紫色に描画されます。

「理想個体」・「先週の生育状態」と「今週の生育状態」との比較



	差異(%)=今週/理想	偏差値	異常度	先週との差異(%)
茎	伸び(茎伸長)(cm/Week)	22	!	-27
	太さ(直径)(cm)	37	!	-5
	平均節間(葉間)長(cm)	46	-	-3
葉	全葉数(枚)	56	-	-11
	Top50cmの葉面積(m ²)	35	!	-14
	個体葉面積(m ² /plant)	40	!	-24
	積算LAI(m ² /m ²)	46	-	-24
果実	A: 開花花房の進展速度(段/Week)	51	-	-14
	B: 花房形成速度(段/Week)	29	!	-25
	生殖/栄養 バランス(A/B)	56	-	+14



総評

先週(W-30)と比較して、茎の伸びがかなり小さく(-27%)となりました。また主に、Top50cmの葉面積が減少(-14%)したことにより、個体葉面積・積算LAIが大き(-24%)となりました。理想個体と比較すると、茎の伸び・茎の太さ・葉に関する計測値において小さくなりました。開花花房の進展速度と花房形成速度はともに減少し、生殖成長傾向(A/B=1.18)と判定されました。



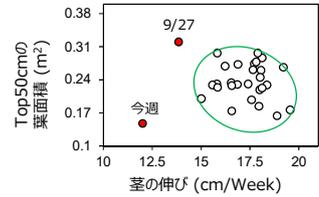
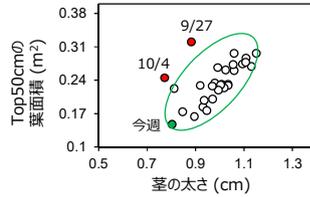
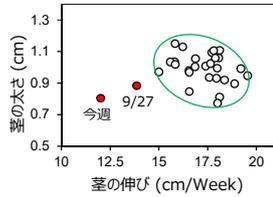
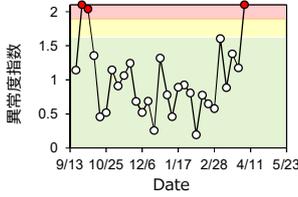
問い合わせ先
PLANT DATA JAPAN株式会社
info@plantdata.net
http://www.plantdata.net/



りんか 409 -植物工場A-

生育状態の異常度指数の変化

※緑色領域・枠線内が通常の生育状態を表します。異常度指数は0に近いほど通常の生育状態を意味します。



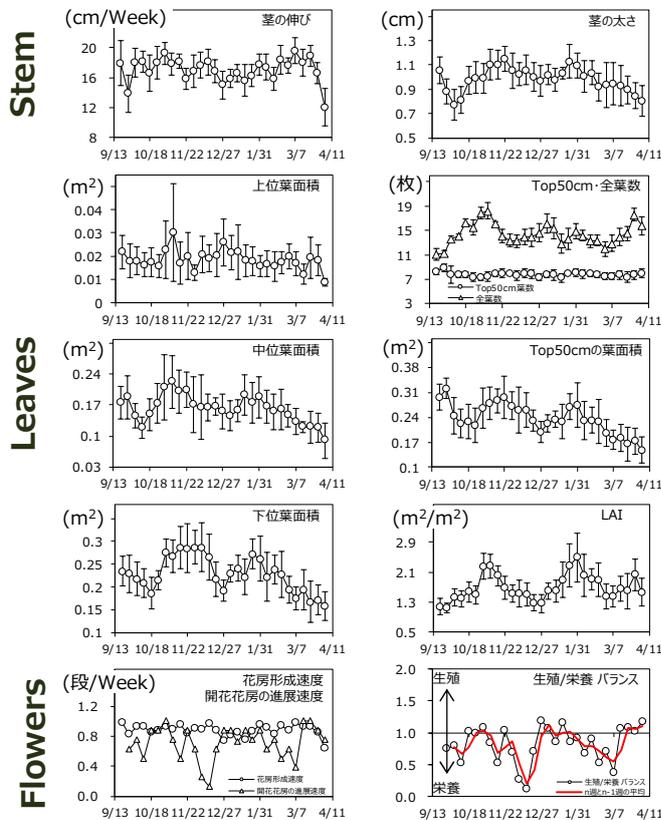
計測期間における生育スケルトンの変化

※顔マークは「バツと見の生育状態」(計測担当者の目視による評価)を表しています。



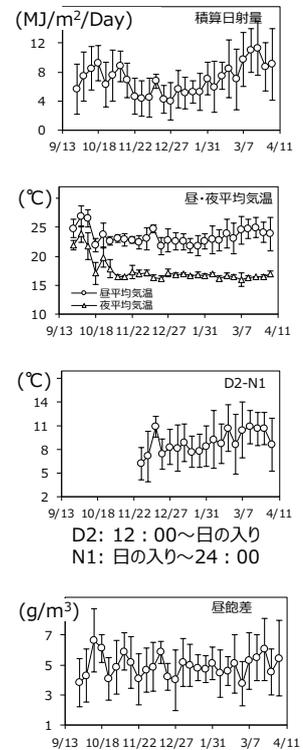
計測期間における生育状態の変化

Plant growth data



Environmental data

※週平均



問い合わせ先
 PLANT DATA JAPAN株式会社
 info@plantdata.net
 http://www.plantdata.net/